

令和6年度第1回碧南市地域包括支援センター運営協議会・第1回碧南市認知症初期集中支援チーム検討委員会・第1回碧南市高齢者虐待防止連絡協議会 議事録

1 日時

令和6年6月7日（金） 14時40分から15時45分まで

2 場所

碧南市役所 2階 会議室1

3 出席者

（1）出席者（10名）委員全員出席

小田直樹、三島博、遠藤希和子、長田和久、池田史明、深津茂樹、中島信博、榊原勝弘、磯貝靖子

（2）事務局職員

事務局

健康推進部長 伊藤正博、高齢介護課長 小林圭介、課長補佐 杉浦洋子、地域支援係主査 田村幸恵

認知症初期集中支援チーム

地域支援係担当係長 羽佐田美和子

高齢者虐待防止連絡協議会

地域支援係主事 岩瀬海吏

碧南社協地域包括支援センター

社会福祉士 成瀬京子

碧南東部地域包括支援センター

看護師 縣恵美

碧南南部地域包括支援センター

主任介護支援専門員 中根千勢子

4 傍聴者

0人

5 会議成立確認

全員（10名）出席により成立

6 議題

地域包括支援センター運営協議会

- (1) 令和 5 年度地域包括支援センター運営状況について（資料 1）P. 1 ～
- (2) 令和 5 年度地域包括支援センター決算状況について（資料 2）P. 1 5 ～
- (3) 令和 6 年度事業計画及び予算について（資料 3、4）P. 1 8 ～
- (4) 地域包括支援センター運営業務委託法人の承認について（別紙）

認知症初期集中支援チーム検討委員会

- (1) 認知症初期集中支援チーム活動について（資料 5）P. 4 3 ～

高齢者虐待防止連絡協議会

- (1) 令和 5 年度高齢者虐待対応について（資料 6、7）P. 4 7 ～

7 議事の要旨

(1) 会長あいさつ

本日は議題として 4 点ございますので、よろしくお願いいたします。その他に、認知症、高齢者虐待と難しい議題ではありますが、よろしくお願いします。

(2) 議題

地域包括支援センター運営協議会

ア 令和 5 年度地域包括支援センター運営状況及び令和 5 年度地域包括支援センター決算状況について

- ・事務局（地域支援係）から資料 1 により説明
- ・碧南社協地域包括支援センター、碧南東部地域包括支援センター、碧南南部地域包括支援センターから資料 2 により説明

A 委員 ）P8（3）包括的・継続的ケアマネジメント支援業務のア、相談事例の世帯区分の 5 年度、社協包括だけが 3 件と少なく、バランスが悪いのはなぜですか。

社協包括）地域のケアマネージャーからの相談支援の件数を挙げています。そのため、5 年度の新川・西端地区のケアマネージャーからの相談が少なかったためと考えています。引き続き、地域のケアマネージャーの相談支援が十分に受けられるよう努めていきます。

イ 令和 5 年度事業計画及び予算について

- ・碧南社協地域包括支援センター、碧南東部地域包括支援センター、碧南南部地域包括支援センターから資料 3、4 により説明

A委員) P27 東部包括事業計画 2. 介護予防の推進の課題にある、中央地区では一人暮らしが多く、旭地区ではうつの割合、フレイルありの割合が多いとされているとありますが、根拠は何ですか。

東部包括) 昨年度、市から健康と暮らしの調査のアンケート結果・国民健康保険のデータなどから各地区の特性として先ほどの傾向があったため、課題に反映させました。確かに、中央地区はアパート等が多く、一人暮らしが多いという実情は体感しています。

B委員) 東部だけが土曜日勤務しているのはなぜですか。土曜日勤務の方が、相談件数が多くなる等の理由がありますか。

事務局) 東部プラザの開館時間に合わせて勤務していただいています。そのため、東部は日・月曜日を基本の休みとしています。他は、土・日曜日の休みとなっています。緊急時の対応は24時間対応できる体制を取っています。

ウ 地域包括支援センター運營業務委託法人の承認について

・事務局（地域支援係）から別紙により説明

（質疑なし）

承認10人（全員）により、委託法人の承認を得る

認知症初期集中支援チーム検討委員会

ア 認知症初期集中支援チーム活動について

・事務局（地域支援係）から資料5により説明

C委員) 初期集中支援チームの構成員は、多職種連携としては少なくないですか。目標にしているのが、診療につながったかどうかというところが医療モデルに基づきすぎていませんか。認知症支援の初期段階で重要なのは地域社会との繋がりが切れてしまうことが問題なので、包括の活動も含めて何か支援はありますか。

事務局) 初期集中支援チームの体制は、国から示されたモデルがあり、碧南市はそのモデルに沿った構成を取っています。支援の目標については、医療であったり、本人家族の希望に合わせて介護保険のサービス・認知症カフェ・家族支援（オレンジファミリー）であったり、本人や家族の望む姿に沿った支援ができるように考えています。

B委員) 初期集中支援とありますが、認知症の初期段階の人だけが対象ですか。

事務局) 名称は初期集中支援とありますが、ケアマネージャーが支援に苦慮している方の相談も受けています。認知症の初期段階という訳ではなく、認知症支援に苦慮している方を対象として活動しています。

B 委員) 難病についての相談支援はないですか。なかなか相談しにくい内容ではあるため、もう少し市の方で相談しやすい体制を取ってもらえないですか。

事務局) 総合相談やケアマネージャー支援の中に難病の相談が含まれている場合もありますが、こういった場の報告では個別の内容までは載せていません。個別には、主治医やケアマネージャー等との相談になります。難病の相談支援は、障がいの担当部署とも調整を取って検討していきます。

高齢者虐待防止連絡協議会

ア 令和 5 年度高齢者虐待について

- ・事務局（地域支援係）から資料 6、7 により説明
（質疑なし）

(3) その他

- ・事務局から次回日程の連絡

令和 7 年 2 月 4 日（火）午後 1 時 3 0 分から 碧南市役所 2 階 会議室 1